

## 第89回 JECTECセミナー開催のご案内

### 『化学物質規制の最新動向(その2)』

掲題の件、下記の通りご案内申し上げます。

2007年6月にREACH規制(化学物質の登録・評価・認可・制限に関する欧州規制)が施行されて以来、環境に及ぼす危険性から選定される高懸念物質(SVHC)/認可の必要な物質の候補は日々追加され、2018年6月現在で191物質となりました。

また、欧州RoHS指令(RoHS2)により、EUに上市される電気電子機器への使用が制限される物質が、2019年7月にフタル酸エステル類が4種類追加される事に伴い、6種類から10種類となります。

過去、2016年6月、第85回JECTECセミナー『化学物質規制の最新動向』を、我々電線業界でのRoHS指令時の苦い経験を活かし、化学物質規制に対して、タイムリーで的確な情報を収集することが重要であると考え、各界より講師をお招きし、化学物質規制の最新動向について、開催しております。

今回、その後の化学物質規制の現況の情報収集と今後の見通しに是非役立てていただきたく、『化学物質規制の最新動向(その2)』と題したセミナーを企画いたしました。多くのご参加をお待ち致しております。

#### 記

#### 1. 日時

2019年3月11日(月) 13:00～16:50 (受付開始 12:40～)

#### 2. 場所

東京都中央区築地1-12-22 コンワビル13階 第2、3会議室  
<https://www.konwa.com/アクセス/>

#### 3. 受講料

【JECTEC会員】 5,000円(税込) 【JCMA会員】 10,000円(税込) 【非会員】 15,000円(税込)

お支払いは口座振込にてお願い致します。(振込手数料は、ご負担願います。)

申込受付後に受講票と請求書をお送り致します。

※受講キャンセルによるご返金のお取扱いは、セミナー開催の2日前までとさせていただきますのでご了承ください。

#### 4. 申込方法

本案内末尾の申込書にご記入の上、FAX/E-mailにて送信ください。

また、当センターのHPからもお申込みを受付けております。

#### 5. 締切/定員

締切: 3月1日 定員: 50名

50名に達し次第、締切とさせていただきますのでお早目にお申し込みください。

#### 6. お問い合わせ/お申込み先

一般社団法人 電線総合技術センター(JECTEC) 情報サービス部 倉田、平田、児玉  
TEL: 053-428-4688 FAX: 053-428-4690 E-mail: [kodama@jectec.or.jp](mailto:kodama@jectec.or.jp) (児玉)

## 7. プログラム

時間	内容
12:40～	受付開始
13:00～	開会、挨拶
13:05～ (質疑応答 含む)	<p>[題目] 欧州・米国・アジア、日本におけるフタル酸エステルに対する規制と可塑剤工業会の活動</p> <p>[講師] 可塑剤工業会 技術部長 柳瀬 広美 氏</p> <p>[要旨] 可塑剤、取り分けフタル酸エステル類は60年以上の永きに渡ってPVCの可塑剤としてゆるぎない地位を築いてきた。一方で、動物実験では生殖毒性が発現することから、おもちゃや育児製品用途では2000年代初頭から使用が制限されている。現在の可塑剤市場や用途をグローバルに概観するとともに、各地域での最新規制動向、そして、可塑剤工業会が主張してきたDEHPの安全性、特に種差との取り組みについて紹介する。</p>
14:05～	休憩
14:10～ (質疑応答 含む)	<p>[題目] 中国、中東を含むRoHS、REACHの最新動向</p> <p>[講師] 一般社団法人 東京環境経営研究所 理事長 松浦 徹也 氏</p> <p>[要旨] EU REACH規則、RoHS指令の改定が続いている。中国、中東でも、直近では韓国RoHS法のように、EU規制に準じて新規制定、改定が続いている。これらEU域内域外の動向を解説すると同時に、これらの改定やフタル酸エステル類の非意図的添加への対応としてのCAS (Compliance Assurance System) 構築について解説する。</p>
15:40～	休憩
15:50～ (質疑応答 含む)	<p>[題目] 塩化ビニル・製品に関する RoHS、REACH の最新動向</p> <p>[講師] 塩ビ工業・環境協会 環境・広報部 部長 内田 陽一 氏</p> <p>[要旨] 欧州のRoHS指令は2019年7月から電気電子機器を対象として、4種のフタル酸エステル類の含有規制が適用されるなど大きな動きがある。また、REACH規則ではSVHC、認可・制限などの動きが注目されている。最新情報をもとに規制の全体像や化学物質情報伝達などについて企業の日線で見解を解説する。</p>
16:50	閉会、アンケートご記入

時間、講演内容について若干変更される場合があります。